
娘が作ってくれたお弁当（200文字小説）

日下部良介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

娘が作ってくれたお弁当（200文字小説）

【Nコード】

N1086S

【作者名】

日下部良介

【あらすじ】

結婚して20年。珍しく娘が弁当を作ってくれた。

結婚して20年。

今でも妻を愛している。

そして、子供たちも。

朝起きると、テーブルの上に弁当箱とメモ。

“ パパ頑張って ”

娘が作ってくれたようだ。

昼になって会社で弁当箱を取り出した。

同僚から「おっ、愛妻弁当か？」などとからかわれる。

僕は娘が作ってくれたと自慢する。

そして、弁当箱のふたを開けた。

絶句。

中は粘土で作ったおにぎりとおかず、真ん中にメモ。

“ エイプリルフルだよ ”

見ていた同僚が腹を抱えて大笑いした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1086s/>

娘が作ってくれたお弁当（200文字小説）

2011年10月4日20時34分発行